

《金融調査研究会シンポジウム》

「金融危機を踏まえた規制・監督のあり方を考える」

1. 日時 平成21年12月4日（金）午後2時～5時（開場：午後1時30分）

2. 会場 銀行会館 5階 講堂（東京都千代田区丸の内1-3-1）

3. プログラム

| | |
|-------------|---|
| 14:00~14:05 | <p>▶ 主催者挨拶</p> <p>貝塚 啓明氏 東京大学名誉教授・金融教育研究センター長（金融調査研究会座長）</p> |
| 14:05~14:35 | <p>▶ 基調講演Ⅰ 「グローバル金融危機と日本」</p> <p>佐藤 隆文氏 前金融庁長官</p> |
| 14:35~15:05 | <p>▶ 基調講演Ⅱ 「金融危機を踏まえた規制・監督のあり方」（金融調査研究会提言）</p> <p>清水 啓典氏 一橋大学大学院商学研究科教授（金融調査研究会第1研究グループ主査）</p> |
| 15:05~15:15 | 《 休 憩 》 |
| 15:15~17:00 | <p>▶ パネルディスカッション</p> <p>「金融危機を踏まえた規制・監督のあり方を考える」</p> <p>[コーディネーター]</p> <p>清水 啓典氏 一橋大学大学院商学研究科教授（金融調査研究会第1研究グループ主査）</p> <p>[パネリスト(順不同)]</p> <p>前原 康宏氏 一橋大学国際・公共政策大学院教授（金融調査研究会第1研究グループ委員）</p> <p>米澤 康博氏 早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授（金融調査研究会第1研究グループ委員）</p> <p>奥山 英司氏 中央大学商学部准教授（金融調査研究会第1研究グループ研究員）</p> <p>鯉淵 賢 氏 千葉商科大学商経学部専任講師（金融調査研究会第1研究グループ研究員）</p> <p>池尾 和人氏 慶應義塾大学経済学部教授</p> <p>岡崎 健 氏 マッキンゼー・アンド・カンパニー パートナー</p> <p>淵田 康之氏 野村資本市場研究所 執行役</p> <p>内田 和人氏 三菱東京UFJ銀行 企画部経済調査室長</p> |

■主催：金融調査研究会*

※「金融調査研究会」は、経済・金融・財政等の研究に携わる研究者をメンバーとして、昭和59年2月に全国銀行協会内に設置された研究機関です。研究会事務局は全国銀行協会金融調査部が担当していますが、本研究会の意見等は、全国銀行協会の意見を表明するものではありません。

シンポジウム会場内での撮影・録音・録画等のご遠慮くださいますようお願いいたします。

講師およびパネリスト プロフィール

講師

さとう たかふみ

佐藤 隆文 氏 前金融庁長官



1973年一橋大学経済学部卒業後、大蔵省入省。主計局主計官、銀行局総務課長等を経て、98年に新設された金融監督庁の長官官房総務課長に就任。1999年から2001年まで名古屋大学教授(経済学部)を務めた後、2001年金融庁総務企画局審議官に就任。金融庁検査局長、金融庁監督局長を歴任し、2007年7月第5代金融庁長官に就任。2009年7月に退官。1977年オックスフォード大学大学院修了(M.Phil.)。2002年名古屋大学経済学博士。主な著作に、『信用秩序政策の再編－枠組み移行期としての1990年代－』(2003)、『バーゼルⅡと銀行監督－新しい自己資本比率規制－』(編著)(2007)。

講師・コーディネーター

しみず よしのり

清水 啓典 氏



一橋大学大学院商学研究科教授 (金融調査研究会第1研究グループ主査)

1948年生まれ。70年一橋大学商学部卒業。74年一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了。77年一橋大学大学院経済学研究科博士課程単位修得。商学博士(一橋大学)。一橋大学商学部教授などを経て、2000年から現職。同大学大学院商学研究科長・商学部長、副学長を歴任。2004年から2008年、日本金融学会会長。

パネリスト

まえはら やすひろ

前原 康宏 氏



一橋大学国際・公共政策大学院教授 (金融調査研究会第1研究グループ委員)

1950年生まれ。74年一橋大学経済学部卒業。同年日本銀行に入行。81年ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス博士課程修了。Ph.D.(ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス)。ワシントン事務所長、政策委員会室審議役、在ニューヨーク米州駐在参事などを経て、2003年企画室審議役(金融制度担当)。2005年から現職。

よねざわ やすひろ

米澤 康博 氏



早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授 (金融調査研究会第1研究グループ委員)

1950年生まれ。74年横浜国立大学経営学部卒業。76年東京大学大学院経済学研究科修士課程修了。81年東京大学大学院経済学研究科博士課程単位修了。経済学博士(大阪大学)。(財)日本証券経済研究所研究員、筑波大学社会工学系教授、横浜国立大学経営学部教授を経て、2005年から現職。社会保障審議会委員、情報通信行政・郵政行政審議会委員など。

おくやま えいじ

奥山 英司 氏



中央大学商学部准教授 (金融調査研究会第1研究グループ研究員)

1973年生まれ。96年神戸大学経済学部卒業。同年第一勧業銀行に入行。2000年神戸大学大学院経済学研究科博士前期課程修了。2003年神戸大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。経済学博士(神戸大学)。北星学園大学専任講師などを経て、2007年から現職。

こいぶち さとし
鯉 淵 賢 氏



千葉商科大学商経学部専任講師（金融調査研究会第1研究グループ研究員）

1973年生まれ。96年早稲田大学政治経済学部卒業、2000年～2001年カリフォルニア大学サンディエゴ校国際関係・環太平洋地域研究大学院(IR/PS)客員研究員。2002年東京大学大学院経済学研究科博士課程満期退学。経済学博士(東京大学)。東京大学先端科学技術研究センター特任教員(助手)、日本学術振興会特別研究員を経て、2007年から現職。

いけお かずひと
池尾 和人 氏



慶應義塾大学経済学部教授

1953年生まれ。75年京都大学経済学部卒業。77年一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了。80年一橋大学大学院経済学研究科博士課程単位修得。経済学博士(京都大学)。京都大学経済学部助教教授などを経て、1995年から現職。金融審議会第一部会会長、財政制度等審議会財政投融资分科会委員など。

おかざき たけし
岡崎 健 氏



マッキンゼー・アンド・カンパニー パートナー

1965年生まれ。88年京都大学経済学部卒。同年日本長期信用銀行入行。94年カリフォルニア大学バークレー校ビジネススクール(経営学修士)修了。98年マッキンゼー入社。2005年から現職。アジア・パシフィック金融グループのリーダーの1人。

ふちた やすゆき
淵田 康之 氏



野村資本市場研究所 執行役

1958年生まれ。81年東京大学経済学部卒業。同年野村総合研究所入社。86年シカゴ大学経営大学院卒業(MBA取得)。資本市場研究部長を経て、2004年から現職。金融審議会委員。

うちだ かずと
内田 和人 氏



三菱東京UFJ銀行 企画部経済調査室長

1985年慶應義塾大学卒業。三菱銀行入行、資金証券部調査役、東京三菱証券チーフストラテジスト、NY駐在チーフエコノミスト、円貨資金証券部次長(円資金・ALM担当)を経て現職。著書に『米国経済の真実(共著)』(東洋経済新報社)、『世界的な金融資産膨張と信用収縮リスク』(言論NPO)等、各経済誌への寄稿多数。